国立研究開発法人
量子科学技術研究開発機構

関西光量子科学研究所

関西研だより

2025
1月号

物性棟屋上から北方を望む

CONTENTS

特集｜ 関西光量子科学研究所長　新年のご挨拶　01

管理部の業務紹介　02

今月の科学館　04

関西研 日記　Day. 15 聖徳太子ゆかりの町　05

関西光量子科学研究所長　新年のご挨拶

皆さま、あけましておめでとうございます。
2025年は干支でいうと乙巳（きのとみ）で、「努力を重ね、物事を安定させていく年」になるとのことです。一昨年、新しく理事長を迎え、新しい中長期計画が始まり、研究所名も変わってから2年近く経ち、この2025年はQST関西研にとっても、今までの努力を重ねて研究結果を安定させていく年、つまり成果を出す年であります。今年は、関西研の3つの主要研究領域で、世界初のアト秒軟X線光源の開発、レーザー駆動による世界最高エネルギー陽子線の発生、また、高温超電導体の正確な電子状態を放射光により世界で初めて観察するなど、優れた成果が次々に出そうで、枚挙にいとまがありません。職員全員一丸となって、成果最大化に努めて参りたいと存じます。

田中　淳

業務紹介（管理部）

◆工務課

関西研工務課は、木津、播磨の研究の基盤となる電気設備、空調設備、熱源設備、給排水設備の運転・保守管理の他、老朽化等で保全が必要な建屋・設備機器の改修・補修工事を請負会社の協力のもと実施しています。
また、電気取扱に係る作業安全確保のため研究職の電気取扱者を対象に電気保安講習会の実施や、新たに設置する研究機器に関する電気配線等の技術協力を行い安全・安心に研究業務に専念できるよう寄与しています。
一方、担当地区が木津、播磨と広範囲で多種多様な業務を担っています。そのため工務課員各自が知識習得のため各種講習会へ積極的に参加すると共に、積極的に自ら現場に赴き調査・設計・積算を行うことでスキルアップに取り組み「NO」と言わない工務課を目指しています。

中央監視室での操作の様子

日々業務に励む工務課スタッフ

◆保安管理課（木津）

木津地区の保安管理課では、施設の安全管理、研究所職員の安全衛生、教育訓練、環境保全・環境配慮に関することなど労働災害の防止や法令順守に関する取り組みを行っています。
また、法令に基づく研究所の安全に関する委員会を開催するとともに、安全衛生に関するパトロール等を実施し、安全衛生を推進して研究活動を足元から支えています。
当課は、現場の安全管理から規則の制定・改廃、官公庁へ提出する書類の作成に至るまで幅広い業務を担当しており、現場の研究者とも協力をしながら業務を進めています。
さらに、木津地区及び播磨地区において、毎年度、実際の事故等を想定して総合防災訓練を実施するとともに、地震発生を想定した避難訓練を実施し、防災対策にも力を入れています。
研究所の安全な職場環境の構築には職員等の協力なしには実現できません。保安管理課員は、職員等と安全意識を共有し、これからも安全な職場環境の構築を進めて参ります。

防災資機材の点検の様子

避難訓練の様子

業務紹介（管理部）

◆庶務課（木津）

明けましておめでとうございます。
工務課さん、保安管理課さんに続きまして、庶務課（木津地区）の紹介となります。
庶務課の業務については、他の研究所の庶務課と基本的には同様で、研究所の内部統制から研究所の維持・運営、広報・渉外、更には労務関係等、幅広く取り扱っています。
その中でも木津地区で特徴的な庶務課の業務としては、「けいはんな学研都市」に立地していることから学研都市関係機関との渉外業務や「きっづ光科学館ふぉとん」を有することから科学館に関する業務、そして実験で来られた研究者の宿泊施設の直営業務が挙げられるかと思います。
それでは、皆様にとって良い1年になりますこと、庶務課一同祈念しております。今年もどうぞよろしくお願いします。

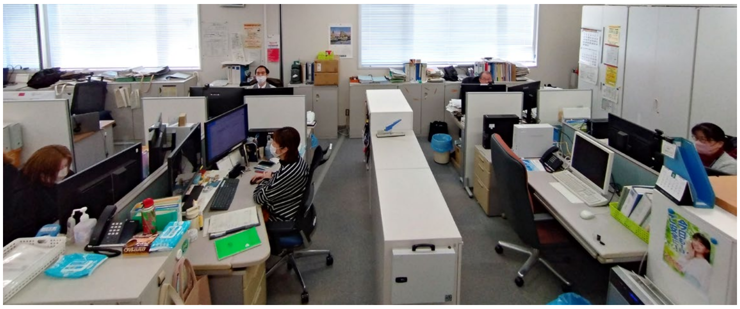
庶務課：庶務及び人事労務チーム

庶務課：科学館スタッフ

◆播磨地区管理部（保安管理課・庶務課）

播磨地区の管理部では、播磨地区自体が理化学研究所が管理するSPring-8サイト内に立地することから、理化学研究所や高輝度光科学研究センターのほか、建物を共用している原子力機構など、様々な機関と連携して業務を行っています。
例えば、防災訓練はSPring-8内に所在する各機関と合同で実施するほか、緊急時対策本部は原子力機構と合同で立ち上げることもあるため、訓練はもちろん、常日頃から密な連携が欠かせません。平時においても、お互いの有する施設や設備を貸し借りしたりと、組織こそ異なりますが、協働してSPring-8サイトの運営に取り組んでいます。
また、播磨地区は小規模拠点のため、管理部員の大半が財務部組織や研究企画室の併任者となっており、管理部業務はもちろんのこと、検収対応やグループ庶務に至るまで、多様な業務に対応しています。
円滑な研究活動遂行の一助となるよう引き続き努めて参りますので、本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

SPring-8合同防災訓練での放水訓練



管理部事務室
向かって左側が庶務課、右側が保安管理課

きっづ光科学館ふぉとん
The Kids' Science Museum of Photons

12月の科学館

利用状況

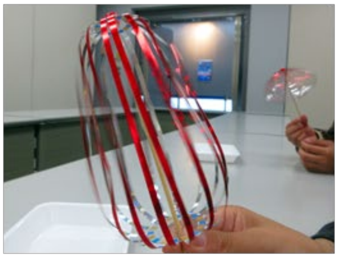
１２月のふぉとんは、いきなりやってきた寒波にもかかわらず、元気なお子様達の声に包まれております。２１日から始まった冬休みのイベントは年末のお休みを挟んで１月５日まで行っております。プラネタリウムの上映回数も増やして皆様のおいでをお待ちいたしております。

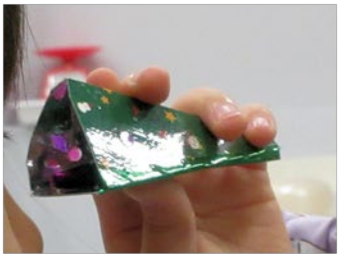
パタパタ天使

クリスマスレジン

クリスマスプラバン ①

クリスマスプラバン ②


キラキラツリー


ダイヤモンドスコープ

月	火	水	木	金	土	日
12/30 休館日	12/31 休館日	1/1 休館日	1/2 休館日	1/3 休館日	1/4 定員10名 プラバン（干支） ①10:15～10:45 ②15:00～15:30 小さいお子様から	1/5 定員10名 コマ（干支） ①10:15～10:45 ②15:00～15:30 小さいお子様から
1/6 休館日	1/7 休館日	1/8 通常開館	1/9 通常開館	1/10 通常開館	1/11 定員10名 レジン（干支） ①10:15～10:45 ②15:00～15:30 小学生・中学生	1/12 定員10名 プチスコープ（干支） ①10:15～10:45 ②15:00～15:30 小さいお子様から
1/13 定員10名 スーパーボール（福笑い） ①10:15～10:45 ②15:00～15:30 小学生・中学生	1/14 休館日	1/15 休館日	1/16 通常開館	1/17 通常開館	1/18 定員10名 キラキラツリー ①10:15～10:45 ②15:00～15:30 小学生・中学生	1/19 定員10名 ポラライサー ①10:15～10:45 ②15:00～15:30 小さいお子様から
1/20 休館日	1/21 休館日	1/22 通常開館	1/23 通常開館	1/24 通常開館	1/25 定員10名 紙コップカメラ ①10:15～10:45 ②15:00～15:30 小学生・中学生	1/26 定員10名 ミニ凧 ①10:15～10:45 ②15:00～15:30 小さいお子様から
1/27 休館日	1/28 休館日	1/29 通常開館	1/30 通常開館	1/31 通常開館		

関西研日記

Day. 15 聖徳太子ゆかりの町

聖徳太子と言えば法隆寺、法隆寺と言えば奈良県…ですが、兵庫県にも聖徳太子ゆかりの地があります。その名もずばり太子町。たつの市と姫路市に挟まれた小さな町にある史跡を訪問しました。

太子町は1951年に斑鳩（いかるが）町、石海村、大田村が合併して成立した町です。「斑鳩」といえば法隆寺の旧名「斑鳩（鵤）寺」が連想されますが、まさにここはかつて「鵤荘（いかるがのしょう）」と呼ばれた地域で、606年に聖徳太子が推古天皇から賜った法隆寺所領でした。その際この地に建てられた寺院が斑鳩寺と伝わっています。

創建当時は水田の中に建てられたということでさぞ目立ったものと想像しますが、今は町中にひっそりと佇んでいます。目力の強い、しかしちょっとひょうきんな顔をした仁王像が守る仁王門をくぐると、正面に立派な講堂、左手には後方に八角二重円堂を備えた不思議な形状の聖徳殿、右手には立派な三重塔と小さな弥勒堂がそれぞれ出迎えてくれます。

講堂前には一周回すと経文を1回読んだことになる摩尼車や、「撫で仏」として知られる賓頭盧尊者（びんずるそんしゃ）が安置されています。ご利益を信じて、是非。

仁王門の阿形・吽形

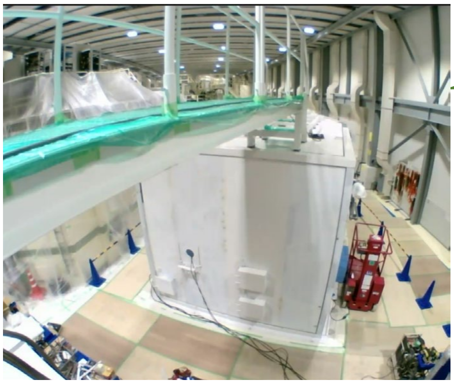
びんずるさん
神通力を使った、もとい酒を飲んだために堂の外に祀られているとか

聖徳殿中殿～後殿は
大正時代に建立されたもの

わかりやすく有名な建物があるでなし、大規模な行事があるでなし…ですが、静謐で穏やかな境内はゆっくりと過ごすのにもってこいです。目的地としてももちろん、ほっと一息つきたいときに訪れてみてはいかがでしょうか。
（関西研播磨地区から車で40分程度）

今月のギャラリー

物性棟からギリギリ見える後山（1,344m・表紙写真奥）への登山を試みましたが、最近の冷え込みもあり、すっかり雪景色…
途中で断念し、下山しました。（播磨地区　某）



ハッチ新設工事の様子（BL11XU）

今月の一言

播磨地区では、大型放射光施設SPring-8内のQST専用ビームラインにおいて、年を跨いだ工事を進めています。これはビームラインを延長して実験用のハッチを新設するという、我々の念願を実現するものです。完成した暁には、電子デバイスなどの内部を非破壊で、かつ、ナノメートルレベルで顕微観察する研究が格段に発展します。

皆様にも是非ご期待・支援を賜りたく、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

KPSI
関西光量子科学研究所
関西研だより

2025年1月号
発行日：2025年1月1日

発行元：関西光量子科学研究所
〒619-0215
京都府木津川市梅美台8丁目1番地7
Tel：0774-85-2914
Fax：050-3730-8563

関西研ホームページ　https://www.qst.go.jp/site/kansai/
関西研YouTube　https://www.youtube.com/channel/UCGQohC8igUdeiLFTx_1KhtA
関西研X　https://twitter.com/kpsi_kizu